



平成 30 年 11 月 7 日

各 位

会社名 日本製紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 馬城 文雄
(コード番号：3863 東証第1部)
問合せ先 経理部長 的場 宏充
(電話番号03-6665-1012)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 30 年 5 月 28 日に公表しました平成 31 年 3 月期（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）の業績予想を最近の業績動向等を踏まえ、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成31年3月期通期連結業績予想の修正（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,080,000	百万円 25,000	百万円 25,000	百万円 △18,000	円 銭 △155.54
今回修正予想 (B)	1,080,000	20,000	23,000	△8,000	△69.13
増減額 (B-A)	—	△5,000	△2,000	10,000	—
増減率 (%)	—	△20.0	△8.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期)	1,046,499	17,613	18,649	7,847	67.80

2. 修正の理由

パルプ、石炭、重油、薬品などの原燃料価格が当初の想定よりも高騰しており、さらに古紙については、足もとの価格が昨年の最高値を更新し、高止まりが見込まれます。当社グループは、こうした状況を受け製品価格の修正に取り組むものの、営業利益・経常利益は前回予想値を下回る見込みです。一方、親会社株主に帰属する当期純利益は、平成 30 年 5 月 28 日公表の洋紙事業における生産体制の再編成費用、及び平成 30 年 10 月 4 日公表の大昭和丸紅インターナショナルの株式譲渡に係る関係会社株式売却損約 60 億円が当初の想定を下回ったことにより、前回予想を上回る見込みです。

(注) 上記の予想につきましては現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上